

だれもが安心して生活できるようにするために

岡山市教育委員会事務局学校教育部指導課人権教育室

今、だれもが不安を抱えやすくなっています。そんな時だからこそ、自分の言葉や行動が差別や偏見につながっていないか、「だれか」のことではなく「自分のこと」として考えてみるのが大切です。みんなが安心して生活できるようにするために、次のことについてみんなで気を付けていきましょう。

思いやりのある行動を



新型コロナウイルス感染症はだれでも感染する可能性がある病気です。感染した人が悪いわけではありません。また、いじめや偏見・差別は絶対に許されないことです。誰かを責めたり、傷付けたりするのではなく、相手の気持ちを考え、お互いに思いやりのある行動をすることで、みんなが安心して過ごせる暮らしを実現していきましょう。

正しい情報を確認し、冷静な対応を



不確かな情報や無責任なうわさ話を広めることはみんなの不安を大きくします。また、感染した人を特定しようとしたり、他の人の個人情報等をSNS・インターネット上に公開したりすることはプライバシーの侵害や誹謗・中傷等の人権侵害につながり、当事者の心を深く傷付けます。正しい情報を確認し、冷静な対応、適切な行動を心がけましょう。

もし、不安な気持ちが大きくなったり、悲しい気持ちになったりした時は、先生や家族の人などに相談しましょう。また、電話で相談できる場所もあります。

こ 子どもの人権110番	0120-007-110
じんけん チャイルドライン岡山 (NPO 法人)	0120-99-7777
ばん おかやま 24時間子供SOSダイヤル	0120-0-78310

保護者の皆様へ

日頃からご家庭において、マスクの着用や手洗いの励行、人の集まる場所へ行くのを控える等、新型コロナウイルス感染症対策について取り組んでくださっていることに感謝申し上げます。コロナ禍において子どもたちの不安も大きくなっている状況下、引き続きご家庭で子どもたちの気持ちに寄り添っていただくとともに、SNS等の利用の留意点も含め、機会をとらえて人権尊重についてお子様と話し合ってくださいますようお願いいたします。子どもたちが自分も他の人も大切にすることができるように、学校・家庭・地域・教育委員会が一丸となって支えていきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

